

ジャングルジム 通信

2022年中学入試まで100日をきりました

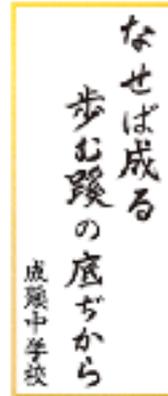
早いもので、ジャングルジム第5期生が挑む2022年中学入試まで残り100日をきりました。1月10日から始まる埼玉県内の中学入試までは残り2ヶ月と少しとなり、塾の中でも少し緊張感が生まれてまいりました。

ジャングルジムのシンボルのひとつである“巨大黒板”にも下の写真のようにカウントダウンコーナーと応援メッセージコーナーを設けており、受験生の気持ちを盛り上げるものとなっております。



3～5年生・先生・卒業生からの応援メッセージ

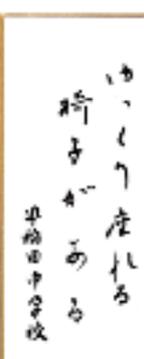
学校からの応援メッセージ



その他の学校のメッセージはこちらのサイトからご覧いただけます。

学校からの応援メッセージは、その学校の特色をよく表したものが特徴的で、有名な開成中学校の【ペンは剣よりも強し】や麻布中学校の【青年即未来】などはそのまま書かれており、早稲田大学高等学院は校章にも用いられる【稲穂】を使って桜咲く＝合格を表しています。明大明治の【刻苦研鑽他念なし】は明治大学の校歌の一節からで、成蹊中学校も、成と蹊を使って受験生に素敵なエールを送っています。ちなみに、成蹊の校名の由来は、なせば成るではなくて 桃李不言 下自成蹊（桃もものいはざれども、下おのづから蹊(こみち)を成す）ということわざから来ていて、個人的に素敵だなと思っています。

早稲田中学校の【ゆっくり座れる椅子がある】が塾生や講師陣から大人気となっております。何か字から受ける印象が、受験でひりつく心を癒してくれるような雰囲気がありますよね。学習院女子中等科の【八重桜】は校章や文化祭の名称（八重桜）から、芝中学校の【遵法自治（じゅんぽうじち）】は校訓からメッセージが作られています。3～5年生、先生、卒業生からのメッセージもそれぞれが受験生のモチベーションをあげるものとなっております、塾内の結束が感じられます。この度、ジャングルジム通信読者の方の応援メッセージも募集いたします。詳しくは裏面にて。



ドラマ2月の勝者が始まりましたね

中学受験をモデルにした漫画『二月の勝者』がドラマ化されました。今までも、『受験の神様』や『下剋上受験』など中学受験をテーマにしたドラマはありましたが、この『二月の勝者』の珍しいところとしては、中学受験に挑む小学生やその家庭ではなく、塾の目線で中学受験を描くというところにあり、塾生獲得に向けて動くというところであり、生徒の転塾をめぐる、また退塾を防止するためにといったような話が続いています。

“父親の経済力と母親の狂気”や“一番下のクラスはお客さん”や“中学受験は課金ゲーム”といった過激なセリフも用いられており、中学受験産業に身を置く我々にとっては無視できないテーマとなっておりますし、中学受験という特殊な世界の側面がかなりのリアリティをもって描かれているのではないかと思います。



中学受験がテーマになるのは嬉しいけど、塾に対してのイメージが悪くなりそうで少し心配な作品だな



ジャングルジム5期生の頑張り

ジャングルジム5期生は、2学期に入って、毎週のように模試に取り組んでおります。

今回は模試の結果からわかるジャングルジム生の頑張りの一部をご紹介します。

ほぼ全ての生徒が回を追うごとに偏差値を右肩上がりですべて上げています。偏差値は相対的に変動するものですので、周りよりジャングルジム生の方が頑張っているということがわかります。

合不合格判定テスト
4教科偏差値
66.0

首都圏模試
4教科偏差値
75

首都圏模試
4教科偏差値
24UP

サピックスオープン
4教科偏差値
57.5

サピックスオープン
4教科偏差値
16UP

合不合格判定テスト
4教科偏差値
6UP

首都圏模試
4教科偏差値
11UP

合不合格判定テスト
4教科偏差値
7UP

合不合格判定テスト
4教科偏差値
5UP

首都圏模試
4教科偏差値
72

首都圏模試
4教科偏差値
8UP

ジャングルジム生への応援メッセージを募集！！

↓ ↓ ↓

☆匿名で構いませんが（例：未来のジャングルジム生の母より）など書いていただけますと嬉しいです。

☆用紙を外して、駅構内の封筒に入れてください。

☆いただいた応援メッセージは、ジャングルジム内巨大黒板に貼らせていただきます。

☆随時Instagramで更新いたしますので、チェックしていただけると幸いです。

地域の皆さんでジャングルジム生の中学受験を応援しよう！



ジャングルジム通信へのご意見やご感想、このような記事を書いてほしいというご要望等ありましたらお気軽にLINEを送ってください。

公式LINE



中学受験専門塾ジャングルジムのホームページはこちら